

# 学年通信



岡山操山高等学校1年次生  
生徒の皆さんへ  
そして保護者の皆様へ

平成20年11月6日

## 【御礼】(保護者の皆様へ)

9月27日(土)の1年生保護者説明会には、多数の御参加を頂き有り難うございました。当日は、207名もの皆様にお出で頂きました(1家族で2名以上の御参加もありましたので実際にはそれ以上です)。特に1回目は、急遽イスを増やすなど、窮屈な形になり申し訳ありませんでした。

年度末にも、現状報告と進路講演会を柱に保護者説明会を開きます。3月14日(土)の午後に校外の施設で、と考えております。御予定下さい。

## 【生活実態調査】(生徒の皆さんへ)

9月24日(水)～30日(火)に実施した調査の結果、1日平均の学習時間は次の通りです。

	平日平均(時間)	休日平均(時間)	週全体平均(時間)
今回調査(9月)	128.9	161.8	138.4
前回調査(6月)	137.8	209.0	158.1

高校生活に慣れれば、要領が良くなりますから、一度は学習時間が減る時期があると思います。問題は、その後です。余った時間を何に使うか、そこが問われています。

今回の調査では、特に休日の学習時間が減っています。1学期に比べて部活動が本格的になっているということもあるでしょう。しかし、「疲れているのだからしょうがない」と考えていては、進歩なしです。「いかに時間をやりくりするか」に知恵をしぼるのが大人です。不利な条件、負荷のかかる条件下こそ、人が成長するチャンスです。

## 【補充講座】

(保護者の皆様へ)

今月、英・数・国の3教科で、秋の補充講座を行います(早朝7:50～又は放課後)。英語・国語は特定分野が苦手な者が対象、数学はやる気のある者が対象です。詳細は生徒向けの進路便り「Bridges」で連絡してあります。お知りおき下さい。

(生徒の皆さんへ)

プロ野球の東北楽天の監督野村克也さんは、かつてヤクルトの監督をしていました。万年Bクラスのヤクルトを日本一にした彼は、「野村再生工場」と呼ばれるようになります。それは、他球団で芽の出なかった選手を再生させた、彼の手腕に対する賞賛です。その野村さんが、当

時他チームから移籍してきたある選手について、「あいつは、俺のところへきたら何とかなると思っているから駄目だ」という意味のこと言っていました。「野村再生工場」に行けば何とかなると考えて、自分で努力や工夫をしない選手を批判した言葉です。もちろん、これは野村監督独特の皮肉で、マスコミにそう発言することで、その選手の奮起を促そうとしたのでしょう。しかし、結局その選手は「再生」しませんでした。

補充講座に参加するもしないも、個人の判断です(成績不振で呼ばれた人は別)。講座に出ようが出まいが、大切なのは「自分で何をするか」。「Bridges」にもあったように、「とりあえず」では駄目です。それでは、野村監督に叱られた選手と同じです。「自力」で何をするか。第3回学力テストも終わり、進研模試も済みましたが、結果に一喜一憂するだけではなく、「では次に何をしようか」と考えて欲しいのです。勉強に限らず、すべての面で言えることです。**(裏面に第3回学力テスト度数分布表があります。HP版にはありません)**

## 【11～12月の予定】

11月21日(金) 秋季球技大会(桃太郎アリーナ)

11月22日(土) 土曜活用講座

12月5日(金) 第4回学力テスト(～11日<木>)

12月12日(金) 1年面談予備日(生徒は家庭学習)

12月15日(月) 平常授業(終日)

～22日(月) ※16日(火)は6限まで。17日(水)・18日(木)は7限まで。

12月23日(火) 天皇誕生日

12月24日(水) 1～4限 平常授業 5限 大掃除 6限 終業式

12月25日(木)・26日(金) 1年面談中心日(両日とも終日、生徒は休業日)

## 【今月の詩】

黒田三郎(広島県呉市出身 1919<大正8>年～1980<昭和55>年)の「紙風船」はHP版では割愛します。

※「翼をください」で有名なフォークグループ<赤い鳥>は、解散した後<ハイ・ファイ・セット>と<紙ふうせん>に分かれるが、<紙ふうせん>の歌に、この詩を下敷きにした「紙風船」という歌がある。

※「学年通信」についての御意見・御感想は岡田泰全までお願いします。

TEL(086)272-1241(学校) e-mail: yasumasa\_okada@pref.okayama.jp まで、どうぞ。